

語りと音楽の会 ともだちや 二〇二二夏の公演

# あなたにも、ある。

小川未明

「赤いろうそくと人魚」(二〇〇二)

語りと打楽器、リードオルガンによる

芥川龍之介

「魔術」(二〇二二初演)

語りと学校の打楽器による

2021 7/25(日)

14:30 開場 15:00 開演

場所/宮地楽器小ホール 武蔵小金井駅南口駅前

木戸銭/前売り 2,500 円 当日 2,800 円

小学生無料 未就学児不可

詳細は裏面を参照のこと



「ともだちや」は、文学の世界を親しむために様々な分野の芸術家が集まった芸術家ユニットです。今回の公演では、「あなたにも、ある。」と題しまして、人間の心の奥底に潜む「欲」というものをテーマに二編の作品を取り上げます。

小川未明の「赤いろうそくと人魚」は、大事に可愛がって我が子のように育てた人魚を欲にかられて香具師に売ってしまう老人夫婦の話。檻に入れられ、遠い南の国に売られていこうとする人魚を乗せた船を凄まじい嵐が襲います。ともだちやが2002年に制作した大作を、今回は初めて若い打楽器奏者の會田瑞樹さんが演奏します。

今回新しく制作することになりました芥川龍之介の「魔術」は、魔術師から魔術を習った「私」がある日、友人たちと財産を賭けてカルタの勝負をすることになる話。そして勝負は魔術の力で勝つのですが・・・。

大作家の遺した二つの名作が私たちに教えてくれるものの大きな意味と文学の持っている醍醐味を、それぞれ音楽で彩りました。ガラスの打楽器をはじめとした様々な打楽器と足踏みオルガンの共演が醸し出す懐かしさと面白さ、また、学校の音楽室に置いてある教材としての打楽器の意外な響きを語りと共にどうぞお楽しみください。

**コロナ蔓延の時節柄、換気などの対策には万全の注意を払っております。人数の制限がございますので、できる限りご予約をお勧めいたします。ご理解の程をお願い申し上げます。**

## ■語りと音楽の会 ともだちや



語り・代表/たにかずこ

リードオルガン/有留真理

作曲/小内将人

ゲスト 打楽器/會田瑞樹

語りと音楽の会は、元々子供たちに物語を語って聞かせることを目的として始まりました。「赤いろうそくと人魚」はその最も初期の作品です。そのために、曲に使われている打楽器には子供たちの興味を惹くために、ガラスで作った楽器やガラスのボウルが多用されて不思議な音色を生み出しています。また、おもちゃの楽器、たとえばガラガラとか鉄琴とか、トライアングルや鈴なども使っています。これらの音色は子供たちの興味を惹きつけることでしょう。それから19年の時を経て作られた「魔術」では小学校の音楽室にあった大太鼓、小太鼓、シンバル、木琴などが使われています。これらは山奥の廃校になる小学校から「捨てるからどうぞ」と言われて譲って頂いたものです。身近な楽器から生まれる音楽もまた、子供たちの興味を惹くのに十分な魅力を持っています。いや、むしろ大人にも楽しめる作品作りを目指して私たちは活動を続けて参りました。多くの皆さんにお楽しみいただけましたら幸いです。(代表/たにかずこ)



■主催/語りと音楽の会 ともだちや

■後援/小金井市 小金井市教育委員会

■お問い合わせ・前売り予約/こうち (090-9972-0474)